

## <浜木綿子 楽しく波瀾万丈>

先日、駅前のスーパーの書店で『浜木綿子 楽しく波瀾万丈』（小玉祥子著/JTB パブリッシング刊）という本に目がとまった。

本書は、今年卒寿をむかえる女優・浜木綿子（はま・ゆうこ）（1935年～）の宝塚歌劇団に始まる舞台歴と、その後の東宝への移籍と様々な舞台での活躍、さらにテレビ・ドラマへの出演の記録である。また、同時に、2代目市川猿翁（当時3代目猿之助）との嵐のような結婚そして離婚、長男・香川照之（かがわ・てるゆき）（＝市川中車）と、孫の市川團子（いちかわ・だんこ）の成長など私生活面での記録も兼ねている。



浜のテレビドラマ俳優としての演技は見てきたが、その舞台は一度も見た経験がない私であるが、本書では母親としての彼女が長男の香川照之を大切に育て、また照之も團子をいつくしんでいる様子も、数は少ないが写真入りで見せてくれている。

「浜木綿子の自伝なら、読んでみたい」という方、また歌舞伎ファンの方々も、是非一度、書店にて手にとって見て下さい。

### 書誌概要

- 【書名】『浜木綿子 楽しく波瀾万丈』
- 【仕様】四六判上製（縦188×横128）
- 【発売日】2025年6月25日
- 【発行】JTB パブリッシング

（2丁目のじいさま）